

令和4年度 地域活性化人材育成事業～SPARC～審査結果

地域活性化人材育成事業～SPARC～委員会における審査の結果、貴大学から申請のありました下記事業計画が採択されました。

大学名	岐阜大学	整理番号	4	タイプ	②
事業計画名	ぎふ地域創発人材育成プログラム ～地域活性化を目指した知的基盤の確立～				

(採択後公表)

[採択理由]

本事業計画は、これまで、ネットワーク大学コンソーシアム岐阜や COC+事業コンソーシアムにおいて取り組んできた大学間連携による地域課題解決学修や産業志向リーダー育成を基盤とし、岐阜県における喫緊の課題である生産年齢人口の減少に伴う地域社会や経済の担い手不足、並びに新規産業の創出の必要性に向き合うことで、それらの課題の解決に取り組もうとするものであり、地域にとっての期待も大きいものであると評価できる。

また、名古屋大学とともに構成する国立大学法人東海国立大学機構にあるアカデミック・セントラルに、新たに「地域高等教育基盤センター」を設置し、本事業の推進に寄与させようとする試みは、他大学にない特徴的なリソースの有効活用による取組として期待される。さらに、本事業計画の最大の特徴ともいえる「地域ラボ」を県内複数箇所に開設する取組は、現場における実践的な学びの創出、地域連携の実質化、現実的な地域課題の発見にとって、大変有効な取組であるといえる。

加えて、本事業の参加校は、国立、公立、私立と設置者のバラエティに富み、特に、短期大学が参画していることは、今後の地域における学びの活性化という観点からも注目される取組となるだろう。

以上のことから、本事業計画は「地域社会と大学間の連携を通じて既存の教育プログラムを再構築し、地域を牽引する人材の育成」という今回の事業趣旨に沿った他地域への波及も期待できる優れた提案となっていると判断できる。